

シングルレバー混合水栓用 ヘッドパーツ

A-3830 A-7770

A-3830-10

A-3830-50

PK-A-3830

商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
部品交換してください。

安全上のご注意

部品交換完了後、各部を操作し正常に作動すると共に水漏れなどの不具合が無いことを確認してください。

部品交換についてのご注意

シングルレバー混合水栓用ヘッドパーツは、レバーハンドル・ヘッドパーツの取付構造の相違により、部品交換方法が以下の4タイプに分かれます。

Aタイプ：レバーハンドル上面にビス化粧キャップがあり、吐水口部とレバーハンドル部が独立しているタイプ

Bタイプ：レバーハンドル上面にビス化粧キャップがあり、吐水口部とレバーハンドル部が一つの水栓本体に組み込まれているタイプ

Cタイプ：レバーハンドル上面にビス化粧キャップがなく、レバーハンドル部がレバー部とハンドルカバー部に分離しているタイプ

Dタイプ：レバーハンドル上面にビス化粧キャップがなく、レバーハンドル部が一体のタイプ

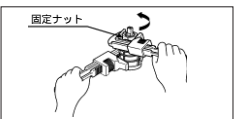
部品交換方法

Aタイプの場合

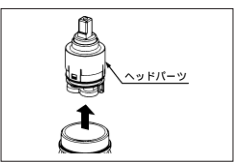
- 1 止水栓を閉じます。
専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- 2 精密ドライバー(マイナス)でキャップを外し、ドライバー(プラス)で固定ネジを左に回してゆるめ、レバーハンドル、化粧キャップを引き抜いて外します。
固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればレバーハンドルを引きぬけます。
外した部品は再使用しますからなくさないでください。



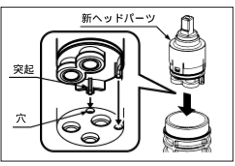
- 3 モーターレンチで固定ナットを左に回して緩め外します。
レバーハンドル部が独立した場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、図示のようにモーターレンチで本体を押えながら外してください。



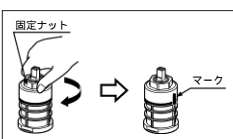
- 4 水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに仮セット(ネジ止め)し、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



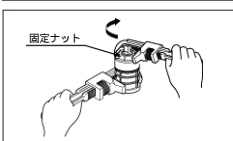
- 5 新しいヘッドパーツをセットします。
新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内部を水洗い清掃してください。
ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴がほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



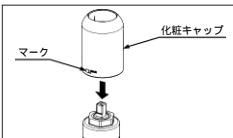
- 6 手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、本体と固定ナット間に縦に油性ペイント等でマーキングします。



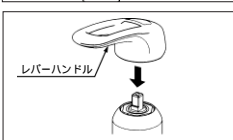
- 7 モーターレンチで固定ナットを右に約3mm程度増し締めします。
固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないと漏水する恐れがあります。必ずマーキングして適切に増し締めしてください。
レバーハンドル部が独立した水栓の場合本体が共回りする恐れがありますから、図示のようにモーターレンチで本体を押えながら増し締めしてください。



- 8 化粧キャップをはめます。
キャップはマークが正面に位置するようにはめてください。



- 9 レバーハンドルをヘッドパーツに差し込みます。
止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。



- 10 ドライバー(プラス)で固定ネジを右に回して締め込み、レバーハンドルをヘッドパーツに固定してからキャップをはめます。

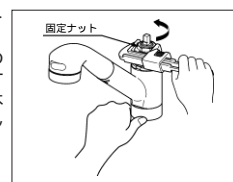


Bタイプの場合

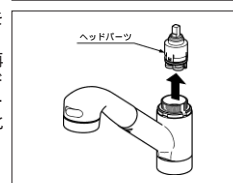
- 1 止水栓を閉じます。
専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- 2 精密ドライバー(マイナス)でキャップを外し、ドライバー(プラス)で固定ネジを左に回してゆるめ、レバーハンドル、化粧キャップを引き抜いて外します。
化粧キャップがないタイプもあります。
固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればレバーハンドルを引き抜けます。



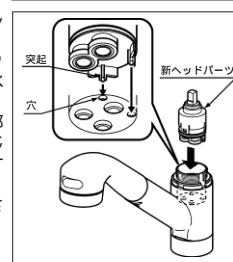
- 3 モーターレンチで固定ナットを左に回してゆるめ外します。
ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、本体を手で押さえながら外してください。



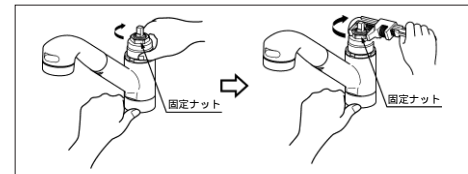
- 4 水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに組み付け、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



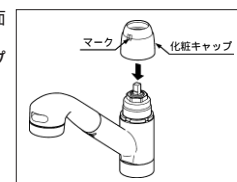
- 5 新しいヘッドパーツをセットします。
新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内部を水洗い清掃してください。
ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



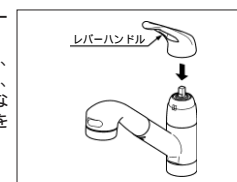
- 6 手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、モーターレンチで更に右に約3mm程度増し締めします。
固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないと漏水する恐れがあります。
ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、手で本体を押えながら増し締めしてください。



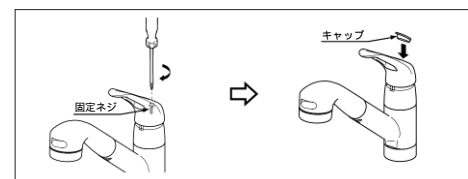
- 7 化粧キャップをマークが正面にくるようにはめます。
化粧キャップがないタイプもあります。



- 8 レバーハンドルをヘッドパーツに差し込みます。
止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。



- 9 ドライバー(プラス)で固定ネジを右に回して締め込み、レバーハンドルをヘッドパーツに固定してからキャップをはめます。



使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客様相談センター
TEL ☎ 0120-1794-00
FAX ☎ 0120-1794-30
受付時間 平日 9:00~18:00
土日・祝日 9:00~17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

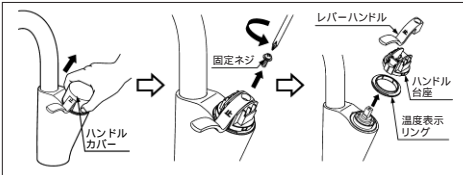
フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用下さい。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は

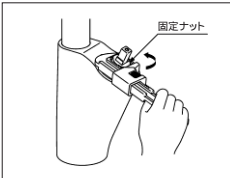
お求めの取扱店または
INAXメンテナンス
TEL ☎ 0120-1794-11
受付時間 9:00~20:00 (365日受付・修理)
FAX ☎ 0120-1794-56
ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

Cタイプの場合

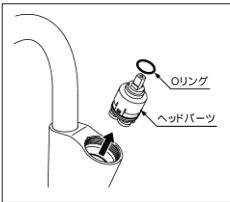
- ①止水栓を閉じます。
専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- ②ハンドルカバーを引き抜いて外し、ドライバー(プラス)で固定ネジを左に回してゆるめ、レバーハンドル、ハンドル台座、温度表示リングを引き抜いて外します。
固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればレバーハンドルを引き抜けます。



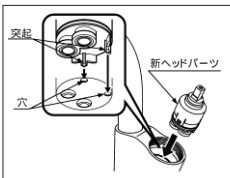
- ③モーターレンチで固定ナットを左に回してゆるめ外します。
ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、本体を手で押さえながら外してください。



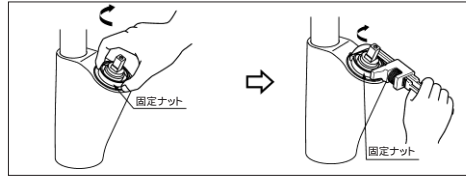
- ④水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに組み付け、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。
Oリングは再度使用するのではなくさないようにしてください。



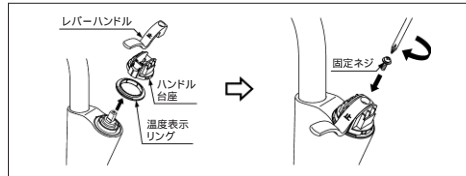
- ⑤新しいヘッドパーツをセットしその上にシール用のOリングをセットします。
新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内を水洗い清掃してください。
ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



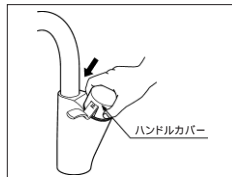
- ⑥手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、モーターレンチで更に右に約3mm程度増し締めします。
固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないと漏水する恐れがあります。
ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、手で本体を押えながら増し締めしてください。



- ⑦温度表示リング、ハンドル台座、レバーハンドルの順にセットし、ドライバー(プラス)で固定ネジを右に回して固定します。
止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。



- ⑧ハンドルカバーを手で押し込んでセットします。

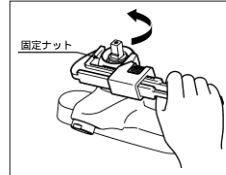


Dタイプの場合

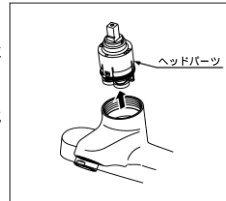
- ①止水栓を閉じます。
専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- ②レバーハンドルを引き抜いて外し、ドライバー(プラス)で固定ネジを左に回してゆるめ、ハンドル台座を引き抜いて外します。
固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればハンドル台座を引き抜けます。



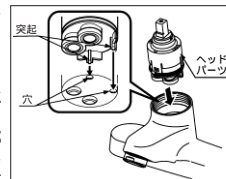
- ③モーターレンチで固定ナットを左に回してゆるめ外します。



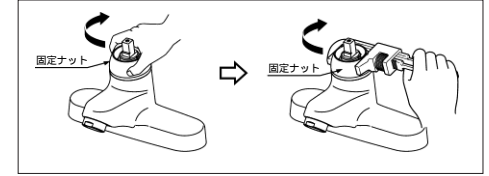
- ④水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに組み付け、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



- ⑤新しいヘッドパーツをセットしその上にシール用のOリングをセットします。
新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内を水洗い清掃してください。
ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



- ⑥手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、モーターレンチで固定ナットを右に約3mm程度増し締めします。
固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないと漏水する恐れがあります。



- ⑦ハンドル台座をセットし、ドライバー(プラス)で固定ネジを右に回して固定し、レバーハンドルを押し込んでセットします。
止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。

